

第19回 翔陽祭 開祭式 校長挨拶（令和5年9月7日）

校長 博田 英明

生徒の皆さん、こんにちは。いよいよ第19回翔陽高校の文化祭「翔陽祭」が始まります。今日までこの文化祭を盛り上げようと計画、準備、製作、練習に一生懸命に取り組んできた生徒の皆さん、本当にお疲れさまです。これから本番を迎えます。今年の統一テーマは、「It's 翔 time! 三大祭を大成功させて 祭高（最高）の思い出にしよう！」です。4年ぶりに保護者の皆様や地域の方々、中学生や卒業生の皆さんに公開という形で、皆さん一人一人が役割を果たし、チームワークを発揮して、文化祭を成功に導いてくれることを期待しています。

これまで翔陽祭は「何事にも生徒が主体的に取り組む」という、良き伝統を創り上げてきました。今回についても、実行委員会の生徒の皆さんの努力と生活指導部や年次の先生方の支えもあり、明日と明後日、本番を迎えます。こうした文化祭をはじめ学校行事は、日々の授業だけでは得られない人生の在り方を学び、人間関係を構築する上でも重要な役割を果たします。同時に学校生活の思い出を心に刻み付ける側面も持っています。このような状況の中で、ルールや注意事項をしっかりと守った真剣な取組こそが、新たな文化を創造し、感動を生み出す、と私は信じています。

なお、この2日間は生徒の皆さんの様子を見守り、応援してくださる保護者・ご家族の方々がたくさん来校されます。また、ご都合のため来校できない保護者・ご家族の方々にも、皆さんから翔陽祭の様子を直接伝えていただき、深い感激や感動を共有してほしいと願っています。多くの方々が皆さんの活躍を期待しています。その期待に応えるためにも、常に感謝の気持ちを忘れず、クラス、部活動、有志団体、そして実行委員会、生徒会の持てる力を存分に発揮してください。それでは、翔陽高生の新たな文化の創造を楽しみにしています。

以上を持ちまして開祭式の挨拶といたします。皆さん、頑張ってください。